

活動目的

家庭で不要な未開封食品を寄付してもらい、必要としている方に届けるフードドライブ活動を通じて、市内のひとり親家庭等で食事の支援が必要な方をサポートしている

課題提起

課題① フードドライブの活動について多くの方に知ってもらいたい

- ・学校や会社(社会貢献部署)でPR
- ・老人会、婦人会等の団体に声をかける
- ・小学校で授業の一環にする
- ・チラシを設置するとともに講座等で取組について紹介
- ・広報や回覧板、公民館などに掲示してもらう

提案①

課題③ 食品保管場所と仕分け作業をする場所を探している

- ・公民館や企業の倉庫の一部を借りる
- ・公共施設を借りることはできないか。
- ・自治区の公会堂を借りる
- ※仕分け作業や事業への協力も期待できる

提案③

課題② 不要や余剰な食品を寄付してほしい

- ・非常用の備蓄米(アルファ米_レトルト)を提供
- ・食品以外でも余剰があれば寄付をしたい
- ・横根公民館での寿大学とのコラボは多くの支援につながった良い事例であった
- ・主婦の参加する場(カーブス等)、生協、商工会議所、上場企業を巻き込み定期回収する
- ・企業からの寄付。配送会社で傷がついて配送できなかった商品の寄付をお願いする。

提案②

令和2年度活動

フードドライブ

【横根公民館】

開催日:令和2年10月13日、27日
内容:地域住民にフードドライブ活動を周知し、自宅で余っている食材の寄付を受付

【役割分担】

あそびのいっぽ:食品配布
横根公民館:場の提供
横根自治区:広報・当日運営
婦人会:当日運営
行政:広報・コーディネート

【豊田自動織機長草工場】

・防災用備蓄食品 1000食寄付

【薬草園】

・啓発チラシの配架

【マックスバリュ大府店】

・必要梱包材の提供

【共和東自治区】

・自治区事務所及び東山公民館において、随時寄付の受け入れ

【役割分担】

あそびのいっぽ:食品配布
共和東自治区:食品受付
東山公民館:食品受付
行政:広報・コーディネート



紹介チラシ



集まった食材(横根公民館)